

(一社) 日本繊維機械学会・繊維リサイクル技術研究会
第 146 回情報交換会
—特別企画：廃棄繊維で音楽を楽しもう！—
繊維廃材を用いた楽器の創作 及び FUB(Fiber Upcycle Band)によるライブ

日時：2023年3月18日(土) (一部) 15:00~17:00、(二部) 17:00~19:00 頃

場所：THIRD STONE fukushima (<http://www.3rd-stone.jp/>)

(〒553-0003 大阪市福島区福島 8-8-3 ランドマーク福島 B1-2 号)

参加費：4000 円 (一部のみ参加は無料)

当研究会では繊維廃材の新しい出口探索として“繊維廃材で楽器を創作する分科会”を発足するとともに新たな楽器を披露する楽団を結成しました。まだまだ楽器の創作は始まったばかりで楽器はそろっていませんが、今回は皆様とともに楽器の創作に対するアイデアを出し合うとともに一部繊維廃材由来の試作楽器を用いた楽団の演奏を披露したいと思えます。また、新しい楽器をイメージするために、「モンゴルのヒップホップを事例に、韻踏みの持つ音声的クリエイティビティがシャーマニズムと連続する技法であること」の内容で国立民族学博物館の島村一平先生に特別講演をしていただくことになりました。奮っての参加をお待ちしています。

なお、第二部では皆様の歌声も聞いてみたいと思えます。登壇希望者は事前に曲目をお知らせください。希望者全員の登壇は無理かも知れませんが時間の許す限りセットしたいと思えます。参加希望者は準備の都合上、3月8日までに下記必要事項①~④をお書きの上 E-mail(tkimura426@gmail.com)にて木村までお申し込みください。

なお、非会員の方も大歓迎ですのご友人等も奮ってお誘いください。

- ① 氏名と所属
- ② 一部のみ参加、二部のみ参加、全部参加 (○をしてください)
- ③ 歌ってみたい曲 (有の場合のみ) (出来る限り2月10日までに連絡ください)
- ④ 連絡事項

内容

一部 特別講演会 (15:00~17:00)

15:00-15:10 開会挨拶と分科会設立経緯の概要説明 (木村照夫氏 本研究会委員長)

15:10-16:10 特別講演

題目：「韻の持つ「憑依性」と音楽-モンゴルのヒップホップの事例から」

講師：島村一平氏 (国立民族学博物館 准教授/文化人類学 (文学博士))

16:20-17:00 意見交換会「みんなで創作しよう！繊維廃材利用楽器」

司会：森下あおい氏 (分科会委員長/滋賀県立大学)

二部 懇親会とライブ (17:00 頃-19:00 頃) (立食/飲み放題 禁煙)

主な内容

- 1.FUB による演奏
- 2.フラメンコ (田村有香氏) with FUB
- 3.参加者による歌・演奏 (原則：事前申込) with FUB

以上

Fiber Upcycle Band (通称:FUB)



Since 2022.7.5

メンバー紹介 (2023.1 現在)

分科会委員・FUB 楽団員	主な担当楽器等
森下あおい (団長)	ピアノ
豊田 宏 (副団長)	ベースギター
田邊謙太郎	エレキギター
永野敬三	アコースティックギター
水森吉紀	ドラム
木村照夫	バイオリン
井上真理	ボーカル
工藤正弘	ボーカル
田村有香	パーカッション、ダンス
内丸もと子	パーカッション
宮原佑貴子	パーカッション
坂井卓哉	ボーカル、ダンス
東山幸央	衣装、楽団グッズ等制作担当

(順不同、敬称略)

研究会の音楽好きのメンバーによって結成された素人バンドです
人に聞かせると言うよりも自分たちで音楽を楽しんでいます
将来的には繊維廃材で創作された楽器を用いた演奏を目指しています